指導案　相手の話を聞こう

■基礎データ

|  |  |
| --- | --- |
| 大目標 | ＊＊＊PART1　アイスブレイクを学ぶ＊＊＊ |
| ステップ・タイトル | ステップ2　>>>　相手の話を聞こう（第2回） |
| ねらい（学習目標） | ①インタビューにおける情報収集の方法を知る  ②他己紹介の方法を知る  ③相手を紹介することのおもしろさと難しさを知る |
| 使用する技術 | アイスブレイク（他己紹介） |
| 受講者に与えるテーマ（例） | 「他己紹介をしよう」 |
| 進行 | ①導入 ･ グループ分け･説明→②グループワーク（２名もしくは３名）→③個人ワーク→④グループワーク（多人数）→⑤まとめ |
| グループ内の役割分担 | 特に設けず |
| 用意する物品 | キッチンタイマー（全体時間管理１個、各グループで個別に時間管理が必要な時はグループ 数だけ用意する）、A4コピー用紙（人数分）、他己紹介用シート（人数分）、フセン（黄 色・縦 7.5cm ×横５cm・各人 20 枚程度（インタビュー１人あたり））、水性ペン（黒・人数分（各人の筆記用具でもよい））、トランプ（グループ分けに必要な場合） |
| 備考1 | 大学初年次教育などで「グループの中で発言すること・他人の意見を聞くこと」を中心に学習したい場合は、様々なアイスブレイク手法（STEP01参照）を毎回実践してもよい |

■学習の流れ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 構成 | 学習活動の内容 | 指導上の留意点 |
| 1.導入  （25分） | ⑴導入（25分） | それでは、みなさん、挨拶しましょう。おはようございます／こんにちは。  ※受講者にも発声させる |
| STEP01のふりかえり  （実施した場合） | 前回はアイスブレイクとは何かを学びました。具体的には自己紹介の方法 を実践しながら、自己紹介がアイスブレイクに役立つことを学びました。  ※前回の指導案を参考にしながら、アイスブレイクについて復習してもよい |
| 他己紹介の説明  （アイスブレイク） | 今回は「他己紹介」というアイスブレイクを行いたいと思います。みなさん、他己紹介とは何かわかりますか？言葉だけで聞くとオクトパスみたいですが、文字に書くと「他己紹介」です。つまり「他人を紹介する」ことを他己紹介といいます。これからみなさんに、１人１分間ずつ他己紹介 をしてもらいたいと思います。  ※黒板等に「他己紹介」と書いて文字を見せる  ※アイスブレイクの説明が必要な場合は「STEP01　学習の流れ　⑤まとめ」参照 |
|  | それではグループ分けをしましょう。グループに分かれる時には、荷物を持って移動してください。  ※以下の3つが代表的な分け方  ①前から順番に「1」「2」「3」……とグループの番号を言う  ②トランプを渡して、トランプのマークや数に該当するグループに分かれる（人数が多い時は、トランプ複数個を組み合わせる）  ③「誕生月・誕生日順」や「名字もしくは名前のあいうえお順」で並んでもらいグループ人数が均等になるようにグループ分けする  ※１グループ6人～8人くらいのグループにする。今回は偶数であることが重要なので、奇数になるグループを最小限にする  ※友人同士が一緒にならず、ランダム性が確保されていることを参加者が理解できるようにグループ分けする  グループに分かれましたか。そうしたら、グループの中でさらに 2人組 になってもらいます。トランプの１と2の人、3と4の人、5と6の人、7と8の人でペアを作ります。近くになるように席を移動してください。  ※トランプ以外でグループ分けをする場合には、名字や名前のあいうえお順等、グループ内で順番をつけてもらう  ※奇数になる場合には、最後だけ３人組になってもらう |
| アイスブレイク  自己紹介  （STEP01復習を兼ねて） | さあ、まずは前回の復習もかねて、グループの中で自己紹介をしましょう。時間を計りますので、前回にやった「誰々さんの隣にいる○○です」という自己紹介と、A4の紙を使った自己紹介をやってみてください。  まずは「○○さんの隣にいる○○です」という自己紹介です。各グループ でトランプの1の人から時計回りに始めてください。  間違ったら最初の人からやり直してください。時間は10分間です。それでは始めてください。  ※初めて行う場合は「STEP01 学習の流れ　③展開 2」参照  おつかれさまでした。まだ終わっていないグループも、時間の関係でとりあえず終了してください。みなさん拍手をお願いします。  次に A4の紙を使って自己紹介をしてください。各班、A4の紙と黒の細い水性ペンを人数分持っていってください。  ※ A4の紙と黒の細い水性ペンを人数分持っていってもらう。こちらから配布するかたちでもよい  A4の紙を半分に折って、まず１問目は、みなさんの名前をフルネームでふりがなをつけて書いてください。そして2 問目からは、各グループで 問題を考えてください。2問目はトランプの2の人、3問目はトランプの3の人、3問目はトランプの4の人が考えてみてください。自己紹介として相手との違いが明らかになるような質問を考えてみてください。時間は10分間です。 |
| はじめの合図 | それでは始めてください。  ※初めて行う場合は「STEP01 学習の流れ ④展開 3」参照 |
| 終わりの合図（拍手） | おつかれさまでした。終わっていないグループも、時間の関係でとりあえず終了してください。みなさん拍手をお願いします。 |
| 2.展開１  （20分） | ⑵他己紹介について説明をする  グループワーク：取材（20分）  他己紹介の方法  取材の時間 | 他己紹介をするために、まずは「取材の時間」を作ります。この「取材の時間」で、相手のことを取材してください。みなさんは何から取材をしますか。最初は、相手の名前を取材しないといけません。次に、その人がどんな人なのか、今の所属、出身地、学生時代の部活・サークル、バイト、趣 味や特技など、その人のことを紹介できる情報を取材してください。取材の時間は全部で 18分間を予定しています。そのため、２人組のところは互いに9分、３人組のところは6分間でそれぞれの人を取材してく ださい。２人組の場合、トランプの１を取った人が２を、３を取った人が ４を、5を取った人が６を、7を取った人が８を取材する形でまず9分間取材してください。そして、9分後「交代してください」と言いますの で、取材する人を交代してください。 また、トランプの７、８、９の３人組の場合、最初の 6分間は、7の人が８を取材する。6分経ったら「３人組は交代してください」と言いますので、次は８の人が９に取材する。そしてさらに6分後「３人組は交代してください」と言うので、次は9の人が７の人に取材をしてください。ただ、3人組の場合、取材している時１人余ってしまうと思うので、その人は他の2人がどんな取材をしているかをしっかり観察してください。こういったかたちで 18分間の取材の時間を取ろうと思います。  ※時間配分は状況に応じて変更してもよい |
| 取材時の注意事項の説明 | 取材時に1つ注意事項があります。取材される人のプライバシーに配慮しながら質問してください。取材を受ける人は、答えたくない質問については 「それはちょっと答えたくない」と言ってください。悪いと思う必要はありません。これは取材のルールです。答えたくないと思えば、答えなくて結構です。その際は、取材する人は別の質問をしてください。 |
| 他己紹介用シートの説明 | そして、取材で聞いた内容をメモするわけですが、今回は、「他己紹介用 シート」と「フセン」を使ってメモをしてもらいます。  他己紹介用シートの使い方ですが、直接そのシートに書くわけではなく、取材で聞いた内容はまずフセンにメモをしてください。たとえば、「好きなス ポーツは何ですか」と聞いて相手が「野球」と答えた時には、フセンに「野球」とか「好きなスポーツ→野球」などと書いてください。次に「好きな 果物は何ですか」と聞いて相手が「りんご」と答えた時には、別の２枚目 のフセンに「りんご」とか「りんご好き」などと書いてください。あまり長い文章にはしないで、せいぜい数単語レベルで書くようにしてください。  1枚のフセンには 1つの取材内容を書くようにしてください。ですので、取材内容が2つの時は 2 枚使う。4つの時は 4枚を使って取材内容を書いてください。  また、書いたフセンは、後で他己紹介用シートに貼っていくので、フセンを書く時は糊がついている方が裏になるように書いてください。  ※取材の時は A4 コピー用紙にメモをとるようにし、後の③展開2のところでフセンに要約しながら転記させてもよい（ただし、こちらの方が時間がかかり難しい） |
| はじめの合図 | それでは始めてください。  ※キッチンタイマーなどで 18分を計る。取材時間に従って、6分、9分、12分などで「○人組は交代してください」なとど声がけを徹底する  ※終了時に音が出るものなどがよい |
| 終わりの合図（拍手） | おつかれさまでした、みなさん拍手をお願いします。 |
| 3.展開2  （15分） | ⑶個人ワーク：  取材内容をまとめる  （15分）  個人ワークの説明  他己紹介用シートの使い方 | 「取材の時間」の次は、「編集の時間」です。他己紹介用シートを使って取材した内容をまとめましょう。「編集の時間」の後、「練習の時間」を経て「グループの中で他己紹介をしてもらいます。 他己紹介用シートの使い方ですが、まずは真ん中に、取材をした相手の名 前のフセンを貼ります。名前を書いたフセンがない人はフセンを作って真ん中に貼ってください。  次に、他己紹介用シートの周りに１から６の数字が書かれた四角があります。そこに自分の中で発表の順序を考えながらフセンを貼っていってください。 たとえば、最初に言おうと思うものを１番目に、次に言おうと思うものを２番目に、同様に 3、4、5 と貼っていき、最後に言おうと思うものを６番目に貼るというかたちで、どんな風に相手のことを１分間で 紹介しようか考えてください。もしフセンが6枚以上ある場合は、その中で自分が伝えたい内容を厳選してください。１分間ですのでせいぜい6つくらいの内容で時間いっぱいになってしまうと思います。なお2枚以上に書かれたフセンを新たに1枚にまとめてかまいません。「編集の時間」という個人ワークの時間は10分間です。それでは始めてください。  ※キッチンタイマーなどで10分を計る。終了時に音が出るものなどがよい  ※時間配分は状況に応じて変更してもよい |
|  | 練習の時間 | できましたか。さあ、ここで１分間の「練習の時間」を設けます。みなさんが作成した他己紹介用シートをもとに、その場に座ったままで、 小さな声でよいので必ず声を出して発表練習してください。こちらからは 「30秒前」「10 秒前」とカウントしますので、発表時間の目安にしてください。準備はいいですか。それでは始めてください。  ※キッチンタイマーなどで１分を計る。30秒前、10秒前には「30秒前」「10秒前」と周知する。終了時に音が出るものなどがよい  ※必要に応じて、練習を数回やってもよい |
| 4.展開3  （20分） | ⑷他己紹介（20分）  他己紹介の発表の説明 | はい。終了です。それでは発表に移ります。最初に分かれたグループの中で発表してもらいます。発表では、取材した 人、取材された人の2人が立って発表します。  まずは各グループのトランプの1番と2番の人、立ってください。まずは 1番の人が発表者です。2番の人について紹介してください。他己紹介の時には「○○さんについて紹介します」という言葉から始めてください。 |
| はじめの合図 | 準備はいいですか。それでは始めてください。  ※キッチンタイマーなどで１分を計る。30秒前、10秒前には「30 秒前」「10 秒前」と周知する。終了時に音が出るものなどがよい  はい。みなさん拍手をお願いします。次は2 番の人が発表者です。１番の人を紹介してください。それでは始めてください。  ※番号順に最後まで発表を続ける |
| 終わりの合図（拍手） | おつかれさまでした。みなさん拍手をお願いします。  ※時間に余裕がある時には、各グループから１人ずつ選抜してもらい全員の前で他己紹介をしてもらうなどしても効果的である |
| 5.まとめ  （5分） | (5)まとめ（5分） | 今回は他己紹介というアイスブレイクをしてもらいました。 特に今回は 「他己紹介用シート」というワークシートを使って、さらに「フセン」で情報をまとめながら発表をしてもらいました。 |
| 他己紹介のふりかえり  情報をフセンで整理する意味 | 他己紹介をするために、まずは「取材の時間」でしっかりと取材をして、「編集の時間」で取材したことをフセンで「情報のピース」として整理して、発表の構成を考えて、「練習の時間」で練習をした上で実際に発表する。このように手間をかけて情報を整理することで、相手に伝わる発表になることが実感できたでしょうか。  １つ１つの情報をフセンの単位で整理するやり方は、グループワークでもよく使われる手法ですので覚えておいてください。  なお、他己紹介用シートは、自己紹介用シートとしても使えます。 自己紹介をする時にぼんやりと頭の中で考えるだけでなく、相手に伝えたい、知ってほしい内容の１つ１つをフセンのレベルで情報にして、構成を考えることで、相手に伝わり、かつ簡潔な自己紹介になります。これはプレゼン（や就職活動）などでも使えるやり方ですので、参考にしてみてください。  ※ 31～32 ページの「データ」「情報」の話はややこしいため、本指導案では「情報」に統一しています。図 2-1 を使って話をしたい場合には、この箇所（まとめ）などに追記してください。  今日はこれでおしまいにしたいと思います。おつかれさまでした。 |

■評価ポイント

1．インタビューにおける情報収集の方法を知る

2．他己紹介の方法を知る

3．相手を紹介することのおもしろさと難しさを知る

■特記事項

・就職活動における自己紹介やエントリーシートの書き方などと関連させても効果的である。

複製・加工等ご自由にどうぞ